

(3) 調査実施の時期

昭和50年 5月～5月下旬

(4) 調査の内容

調査は、幼稚園で実施している各種心理テストの実態をは握し、さらに、発達遅滞児や情緒障害児の実態を調査する。今後このような心身障害児をどう指導することが最も望ましいか、幼稚園や教師の考え方を調査の内容とした。以下はその調査表の見本である。

各種心理テストの実施状況および  
問題行動児の実態についての調査

福島県教育センター

このアンケートは、各幼稚園における心理テストの実施状況と異常行動児の実態をとらえ、今後の幼児教育に最も適した教育の方法などを研究していくために実施するものです。したがって、上記の目的以外には使用いたしませんし、貴園や園児の秘密の漏えいについても十分の配慮をいたしますので、下記のアンケートに適正にご記入願います。

幼稚園名 \_\_\_\_\_ 1年保育児数 \_\_\_\_\_ 名  
 \_\_\_\_\_ 2年保育児数 \_\_\_\_\_ 名  
 \_\_\_\_\_ 3年保育児数 \_\_\_\_\_ 名  
 \_\_\_\_\_ 園児総数 \_\_\_\_\_ 名

アンケート記入者氏名 \_\_\_\_\_

I あなたの幼稚園では、知能テストや性格テストなどを実施していますか。実施している場合には、下らんの例にしたがってご記入ください。

テスト名	実施日	実施対象
例 鈴木ビネー	50. 4. 15	1年保育児全員に実施
1		
2		
3		
4		
5		

II あなたの幼稚園には、精神発達が普通より遅れているのではないと思われる園児がおりますか。いる場合には、氏名(頭文字で記入)をあげて、当該項目に○をつけてください。同一児について、○をいくつつけてもかまいません。

(例) 1 2 3 4 5

氏名(ASというように頭文字で記入してください。)	AS					
性別(男・女という文字で記入してください。)	男					
年齢(3・4・5のように数字で記入してください。)	4					
いつもぼかんとして、のろい。	○					
指示にしたがえず、自分勝手である。	○					
長続きせずあきやすい。	○					
他の者のまねばかりしている。						
授業の妨害をする。						
登園をいやがる。						
遊びのなかまには入れない。	○					
友だちに好かれていない。						

III あなたの幼稚園には、情緒的な障害があつて、いろいろな問題行動をおこしていると思われる園児がいますか。

(例) 1 2 3 4 5

氏名	SS					
性別	女					
年齢	5					
登園をいやがって泣き、よく休む。	○					
偏食が非常にひどい。						
チック症状がある。	○					
てんかん発作のようなものがある。						
耳が聞えているのに言語が非常に未発達である。						
爆発的に乱暴になることがある。						
家では話すが、園ではほとんど話さない。						
どもりがひどい。						
知的に遅れてはいないが集団に入れない。						
その他(下の余白に行動の特徴を記入してください)						